

EMC規格セミナー

本セミナーでは、東陽テクニカ株式会社様よりEMC試験規格の動向および静電気試験規格についてご講演いただきます。ご関心のある方はぜひご参加ください。

日時：2021年12月7日(火) 13:30～15:30
(13:15～オンライン入室開始)

会場：【オンライン】ZOOMによるオンライン配信

受講料：無料

主催：大分県産業科学技術センター

ふくおか電子技術ネットワーク(福岡県工業技術センター)
(一財)直轄情報・産業振興協会 ADOX福岡、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 システム開発技術カレッジ

講師：東陽テクニカ株式会社 中村 哲也 氏

1) IEC 61000-4-3 Ed 4.0(放射イミュニティ試験)の前版に対する主な変更点

アンテナから強い電磁波を照射して、無線周波に対する電子機器の妨害耐性の試験を規定する国際規格IEC 61000-4-3(通称 放射イミュニティ試験)は、2020年9月に最新版のEdition 4.0が発行されました。日本のJIS規格もこれを受けて最新版の発行の準備を始めています。本講義では、IEC 61000-4-3 Edition 4.0の前版(Edition 3.2)に対する主な変更点とその最新動向を紹介させていただきます。

2) 連続波妨害イミュニティ規格(IEC 61000-4シリーズ)の最新動向

国際電気標準会議(IEC)では、電子機器の無線通信などに使用される無線周波に対する電子機器の妨害耐性試験規格として、IEC 61000-4-3以外にもIEC 61000-4シリーズとしていくつか規定しています。特に無線機が電子機器に近接して使用された場合を想定したIEC 61000-4-39規格は、医療用電子機器に対するイミュニティ試験規格IEC 60601-1-2に一部採用され、国内の医療用電子機器規格 JIS T 0601-1-2がこれに調和すべく改定作業を行っています。本講義では、IEC 61000-4-3を除く無線周波に対する電子機器の妨害耐性試験規格の概要とその最新動向を紹介させていただきます。

講師：東陽テクニカ株式会社 間瀬 勝洋 氏

3) 車載機器用静電気試験規格(ISO 10605)のご紹介

この国際規格は、車両での使用を目的とした電子モジュールを評価するために必要な静電放電(ESD)テスト方法を指定しています。テスト対象デバイス(DUT)へのESD放電は、DUTに直接影響を与える可能性があります。隣接する部品へのESD放電は、車両内のDUTの電源ラインと信号ラインに結合したり、DUTに直接結合したりする可能性があります。本講義では、主に車両特有の三つの試験方法についてご説明いたします。

お申し込み方法

お申し込み〆切：12月3日(金)

①または②の方法でお申し込みください。

後日、ご連絡いただいたメールアドレスにZOOMの招待リンクを送付いたします。

①申込フォームによるお申込み

下記URLまたはQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえお申し込みください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/BIMCc7tS>



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

②メールによるお申込み

以下の内容を記載のうえ、メールにて下記アドレスへご連絡ください。

- 件名を「EMC規格セミナー 受講申込」としてください。
- 企業名 ※個人の場合は”無所属”とご記入ください。
- 申込者の氏名
- 参加者の氏名／部署／メールアドレス

宛先：t-shuto@oita-ri.jp

お問合せ先：大分県産業科学技術センター 電子・情報担当 首藤

t-shuto@oita-ri.jp 電話：097-596-7100